

参考資料4 排水管理ガイドライン

シンクには全ての 有害な化学物質を 流さない《排水基準値以下に!》

2 排水基準値以下に 処理する

洗浄マニュアルに従う

1 有害な化学物質は 実験廃液へ

実験廃液貯留スキームに従う



3 シンク 周辺での取り扱い注意

排水に流れる可能性あり

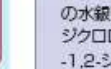



法令の有害物質は原則使用禁止 排水は実験廃液として貯留する



サイトからも確認できます
環境安全センターホームページ
> 3R・廃棄物 > 実験系

実験廃液の処理の仕方

有害溶媒（親水性物質）	有害溶媒以外（親水性物質）
「有害溶媒廃液」に該当するもの、他の親水性の物質も集めます。 1回目  2回目  3回目  4回目  メタノールは親水性物質で、水に溶けやすいため、排水に流すことができます。排水は実験廃液として貯留します。	酸等にしか溶解しない物質は適した溶剤であらかじめ洗浄すること。 1回目  2回目  3回目  4回目  酸等にしか溶解しない物質は適した溶剤であらかじめ洗浄すること。排水は実験廃液として貯留します。

このシンク（流し台）は特定施設です

CAUTION!

熊本大学には排水を止める施設がありません。
そのため、排水停止を熊本市から指示された場合は、**給水を止める** ことになります。

右記よりこの地区・エリアでの排水状況を確認できます▶

シンク番号貼り付け位置

お問い合わせ

熊本大学 環境安全センター 安全支援室

内線: 3234, 3245 E-mail: chemical@jimu.kumamoto-u.ac.jp



熊本大学
Kumamoto University